

【第3回】タスクフォース活動報告

タスクフォース名：大和病院改修等タスクフォース

会議開催日時：令和3年3月22日（月） 17時30分～18時45分

会 場：本庁舎 大会議室

参加者：外山副市長、病院部局（院長他、看護師・コメディカル・事務などの職員5人）、市長部局（4人）、事務局（3人）

Zoomにて参加（大和病院建物調査委託受注業者5人）

会議の内容

- 第2回タスクフォースの活動報告
- 委託受注業者からの調査進捗状況の説明
- 質疑応答

各委員からのご意見

委託受注業者から出された基礎調査の計画（案）比較表（A 既存改修案、B 敷地内改築案、B-2 敷地内改築案（病院・保健福祉部門の合築）、B-3（病院と福祉保健等の別棟改築）、C 移転新築案）に基づき、各委員からの質疑・応答や意見を頂いた。

【A案について】

工期や概算工事費を修正。将来的には、老健など他施設（従来型）への転用可能となるような計画とした。

【B案について】

市の用地内に改築するため、南棟跡へ改築するよう工期や概算工事費を修正。将来的には老健など他施設（従来型）への転用可能となるような計画とした。

加えてB-2案（敷地で改築（病院・保健福祉部門の合築））、B-3案（病院と福祉福祉部門等の別棟改築）も提示。

○南棟の位置については、県との協議で更地にして県に引渡すという覚書があるはず。北棟の位置に新病院等を作れないのか。

→・北棟の位置に建設することは100%不可能ではないが、これまで以上の非常に多くの費用と時間が掛かる。

- ・空調や電気関係のエネルギー配管の幹線が北棟を介して南棟に通っている。そのため、仮設のエネルギー棟を造るなどの必要があり、不可能ではないが数か月単位で工期延びたり、費用が更にかかる可能性がある。

- ・歴史的経緯を考えると、覚書があるから南棟を解体しなければならないという流れで来ている。魚沼の再編がまだ終わっていない状態。

○最初からの案でもそうだが、残す健友館と新病院というのは、どこかで建物のつながりは持てるのか。

→どこへつなげばいいのかはまだ検討できていないが、つなぐことは可能と考えている。

【C案について】

新病院棟と保健福祉部門棟を別の建物として新築する。保健福祉部門は健友館と同等の建物面積（2階建）を想定。病床転換についてはユニット型への転換が可能。

○基幹病院の駐車場にする土地の売却費はいくら位かかってくるのか。

→新潟県に売却した時の基準単価があった。それに面積をかけたなら金額が出てくるのではないかと。

○新築棟と保健福祉棟を一つの建物にするのは難しいのか。

→メリットとしては、建設コストは下がる。デメリットとしては、1Fからの出入りではなくなる。利便性からいったら1Fからの出入りにしたほうが良いのではないかと。

【その他の議論】

○今後の健診機能を考えた時に、健友館は大和地域に絶対必要か。保健課で議論したことはないか。

→旧大和町の健診部門が健友館で通常の住民健診を行っている。合併後、保健センター機能を1つにした方が良いという話が市民病院をつくった時にあったと聞いたことがある。

→再編の時には、市民病院の隣に建てるという話があった。

→市全体の健診機能として考えた場合には、今の大和病院と健友館の様な位置関係が無いと市全体の健診をまかなっていくことは難しい。

→市民病院の隣に健診施設を建設するという考え方もあるのではないかと。将来の市全体を考えた時にそういった構想も考えられないか。

→市民病院に健診施設を併設、という案は、再編時に1回はあった議論である。金銭面の問題があり、実現しなかった。いずれはできたらいいという考えは皆持っているのではないかと。

○健友館の機能を維持しながら、改修できるのか。健診を一旦やめないと難しいのか。

→難しいと思われる。

○今回の案のいずれにおいても、ざっくり計算してみると、建て替えの場合でも、B案・C案でも、一般会計からの負担は大差ない。病院事業会計全体の経営改善、それと新大和病院がどれくらい稼げるかによって変わってくる。

○土地取得のコストについて。市の土地と等価交換できるような場所があるか。基幹病院周辺の整備要件などはあるか。

→天王町の辺りは、農振（農業振興地域制度）の縛りがあると聞いている。求める用地が農地だと、これだけの面積を取得するのは難しいのではないかと。

今後の課題・対応

- 北棟跡地に改築した場合のコストや工期が分からないと、比較ができないので、案を出していただく。
- どれが一番良いという報告書は難しいため、それぞれの案のメリット・デメリットを挙げてもらう。
- もう一度会議を実施し、その後市民病院・ゆきぐに大和病院・城内診療所の合同戦略会議を行う。